

開催日及び場所		平成25年9月13日(金)		横浜植物防疫所会議室	
委員		吉武 雅子(大学講師) 畑中 隆爾(弁護士) 中川 隆(公認会計士)			
審議対象期間		平成25年4月1日～平成25年6月30日			
審議対象案件		101件 うち、1者応札案件33件 契約の相手方が公益社団法人等の案件1件			
抽出案件		15件 うち、1者応札案件 7件 (抽出率15%) (抽出率21%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件1件 (抽出率100%)			
抽出案件内訳	工事	一般競争	—		
		指名競争	公募型指名競争	—	
			工事希望型競争	—	
			その他の指名競争	—	
	随意契約	—			
	業務	一般競争	—		
		指名競争	公募型競争	—	
			簡易公募型競争	—	
			その他の指名競争	—	
		随意契約	公募型プロポーザル	—	
			簡易公募型プロポーザル	—	
			標準型プロポーザル	—	
	その他の随意契約		—		
	物品・役務等	一般競争	13件 うち、1者応札案件7件 契約の相手方が公益社団法人等の案件1件		
		指名競争	—		
随意契約(企画競争・公募)		2件 うち、契約の相手方が公益社団法人等の案件0件			
随意契約(その他)		—			
(特記事項) 特になし					
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問		回答等	
		『検疫探知犬を用いた探知サービス委託業務』 ・予定価格が非公表となっている理由は何か。  ・複数年契約を検討すべきと思う。		・予定価格は原則公表することとなっているが、予定価格を公表することによってその他類似の事業の予定価格が類推されるものについては公表しない扱いになっている。 ・国庫債務負担行為を要求することは可能と思われるので検討したい。	
		『複合機保守管理業務』 ・1者応札となった原因に「業務内容に一部扱えない業務があった」とあるが、コピー機の保守業務は特殊な業務とは思えないが、仕様のハードルが高いのではないか。		・業者によっては保守対象機種を扱っていない場合があり、他社製のコピー機を扱っている業者は扱えない。	
		『動物検疫所天浪検疫場で使用する電気供給』 ・過去にはエネットが契約しているが、広く周知すれば他に候補はあるということか。 ・年間2千万円と電気代が高くなっているが、要因は何か。		・そのとおり。今後は広く募集していくこととする。 ・猿等の霊長類の検疫は空調が必要で大きく消費する。	
		『牛ブルセラエライザキット購入』 ・牛ブルセラエライザキットとは何か。  ・数量が少なくなれば(支払額は)安くなるのか。		・家畜伝染病の一種でブルセラ病という病気があり、症状として流産が挙げられるが、この病気の感染防止のための検査試薬セットを購入している。 ・単価契約なので数量が少なくなれば安くなる。	
		『韓国から我が国に入国する車輛等の消毒作業』 ・3ヶ月毎に契約しているが、長くできないのか。それとも見込みがつかないものなのか。		・韓国が口蹄疫や鳥インフルエンザの清浄国になっていないので長期的見通しが立たない。本省からの指示でもあるため、本省とも対応を検討してまいりたい。	
		『動物検疫システムの運用設計の実施一式』 ・保守業務については、システムの開発後の管理費用が高すぎるという問題がある。保守業務は設計開発業務と併せて契約できないのか。		・システムについては設計開発業務と保守業務を分けて調達し新たな企業の参入を促すことになっている。出来る限り保守にお金が掛からないように設計時にお願いしているところ。	
		『鳥インフルエンザ(油性アジュバンド加)不活化ワクチン205万ドーズ購入』 ・毎年買っているが、ワクチンは使用期限が切れたら廃棄するのか。 ・これは動物検疫所の全国分か。		・廃棄処分する。 ・そのとおり。支所の分も本所で一括購入している。	
		『平成25年度動物検疫所家畜防疫官官服単価契約』 ・官服のデザインは毎年同一か。 ・3年分くらい一括して購入できないか。		・デザインは仕様書で定めており、毎年同一。 ・予算単年度主義に反しており困難。	
		『自動車駐車場賃貸借契約』 ・時間貸しの業者がほとんどで、年間契約の業者が見つからなかったというのであれば、今後も引き続き年間契約ができる業者を探すしかないか。		・引き続き探していく。この契約額は公表しているので、年間契約で貸してもらえるかどうか業者の判断材料になると思う。	
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し所長が講じた措置]		特になし			